



野菜に命をつなぐ水利用（用水直接効果）

霞ヶ浦用水を活用した
野菜产地づくり

霞ヶ浦用水を活用した



野菜に好環境を提供する水利用
(多目的効果)

畑地農業の現状と事業効果

現 状



● 効率があがらない

小さな畑が多く、形も不揃いなため、農作業の効率があがらません。

● 計画的な営農が難しい

排水路がないため大雨が降ると畑に水が溜まります。天候の影響を受けやすく、計画的な営農が困難です。

● 後継者が少ない

農家の高齢化や兼業化が進んでいるため、後継者が少なくなっており、耕作放棄地も増えています。

畑地帯総合整備事業

効 果

● 計画生産・出荷

畑地かんがいにより、天候に左右されず、計画的な作付け・出荷ができるため、経営規模の拡大も可能です。市場動向に対応して、出荷時期の調整もできます。



● 大区画の畑で効率的に作業

畑地整備により、区画や道路が整えられ、用排水路も完備されるため、作業効率の向上や大型機械導入による省力化が図れます。また、担い手農家や集落営農組織に農地を集積することで、地域農業の発展が見込まれます。

● 収量・品質の向上

水をかけることにより、収量と品質の向上が図れます。地域として品質を一定に保つことが容易になるため、産地の形成につながります。

畑総事業を実施した地区

安静地区 (八千代町、常総市)

主要品目：ハクサイ、レタス、メロン
畠地かんがいにより計画生産ができるようになり、規模拡大や作付け品目の多様化が進んでいます。施設を導入し、露地+施設野菜の複合経営で安定した収益を得ています。



【ハウス団地】

岩井北部地区 (坂東市)

主要品目：レタス、ネギ
ネギでは、梅雨明け後の乾燥する時期でも水をかけることができるので、色つやがよく、軟白部の長い夏ネギを出荷することができます。



【ネギへのかん水】

借宿生子地区 (坂東市)

主要品目：レタス、ハクサイ、ネギ
春ハクサイでは、水封マルチによる保温栽培が行われています。若い農家約40名により、畠かん営農研究会が組織され、畠かん技術の向上や新技術の導入に取り組んでいます。



【畠かん営農研究会での現地研修会】

逆井地区 (坂東市)

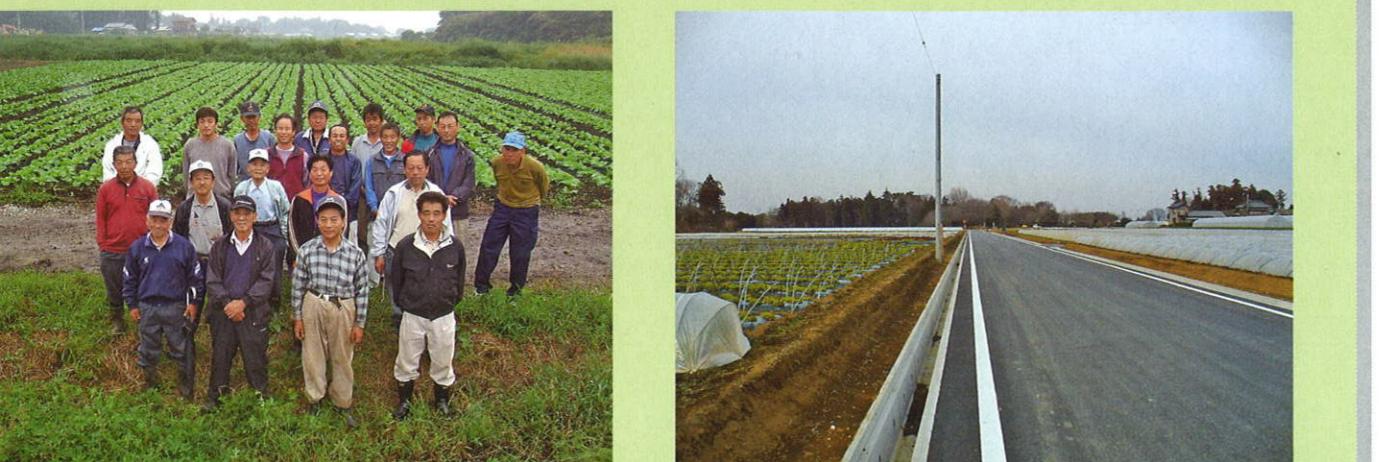
主要品目：レタス、ハクサイ、キャベツ、チングンサイ
ブームスプレーヤなど大型機械を導入し、規模拡大する農家が増えています。畠に設置された給水栓から水をくむことができる、大きなタンクでも水くみに時間がかかりません。



【ブームスプレーヤによる薬剤散布】

寺久・三地区 (坂東市)

主要品目：レタス、ハクサイ、ネギ
地元専業農家を中心に生産者組合を設立し、非農家でなかなか耕作ができない方の農地などを借り受け、用水を利用した営農を行っています。今後、隣接する寺久・三地区と西生子地区で協力し、農地や水の管理を行っていきます。



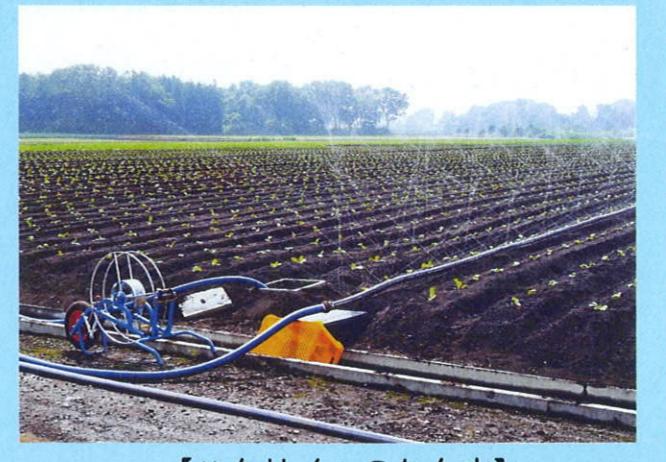
【畠の集落営農組織のみなさん】

【大区画圃場と道路】

西生子地区 (坂東市)

主要品目：レタス、ハクサイ、ネギ

春ハクサイでは、乾燥が続くと芯腐れなど生理障害が発生し、品質が低下します。水をかけることで生理障害を防ぐことができ、品質のよいハクサイを生産することができます。



【ハクサイへのかん水】

江川新宿地区 (結城市)

主要品目：ハクサイ、スイカ
春ハクサイでは、乾燥が続くと芯腐れなど生理障害が発生し、品質が低下します。水をかけることで生理障害を防ぐことができ、品質のよいハクサイを生産することができます。



【実証ほ場での現地研修会】

谷田部北部地区 (つくば市)

主要品目：芝、ブルーベリー、ハクサイ、落花生
畠地かんがい実証ほ場において、用水を利用した栽培試験、新規作物を導入し現地研修会を行うなど、生産者と地域、関係機関が一体となり新たな野菜産地づくりが期待されています。



畠地かんがい実証の成果

実証成果

かん水効果

春はくさい (H18)

手かん水区



かん水チューブ区



チューブかん水により、かん水作業の省力化
(250→180分/10a)
すべて2L以上の大玉に！

秋ニンジン (H19)

播種直後うね間から全面散水 (かん水量75t/10a)

無かん水区



かん水区



根径・根重が向上 収量が240%に増大！

夏秋なす (H19)

播種直後うね間から全面散水 (かん水量75t/10a)

無かん水区

かん水区



果実数と品質が向上 収量が133%に増大！

秋チンゲンサイ (H19)

播種後うね間から全面散水 (31t/10a)

無かん水区 かん水区



1m²当たり株数が136%向上！ 収量が187%増！

施設アスパラガス (H22)

うね間から地中かん水

| | |
|--------|----------------------------|
| pF1.5区 | |
| 水分量多め | 調整重：21.2g/本 収量：2,503kg/10a |
| pF2.0区 | |
| 水分量少め | 調整重：19.4g/本 収量：2,470kg/10a |

1本当たりの調整重が向上 収量が増加！

多目的利用

水封マルチ

用水の保温効果でトンネル栽培の生育安定！



還元型太陽熱土壤消毒

用水と太陽熱で大規模圃場の土壤消毒！



畠地帯総合整備事業

畠総事業（畠地帯総合整備事業）とは、畠地の基盤整備事業を組み合わせて実施する事業です。営農の合理化や、農産物の品質向上など、農業生産性を高めるだけでなく、集落の環境整備もあわせて実施できるので、みんながより快適で住みやすい、地域としての「むらづくり」がめざせます。

区画整理

道路の整備

用水施設

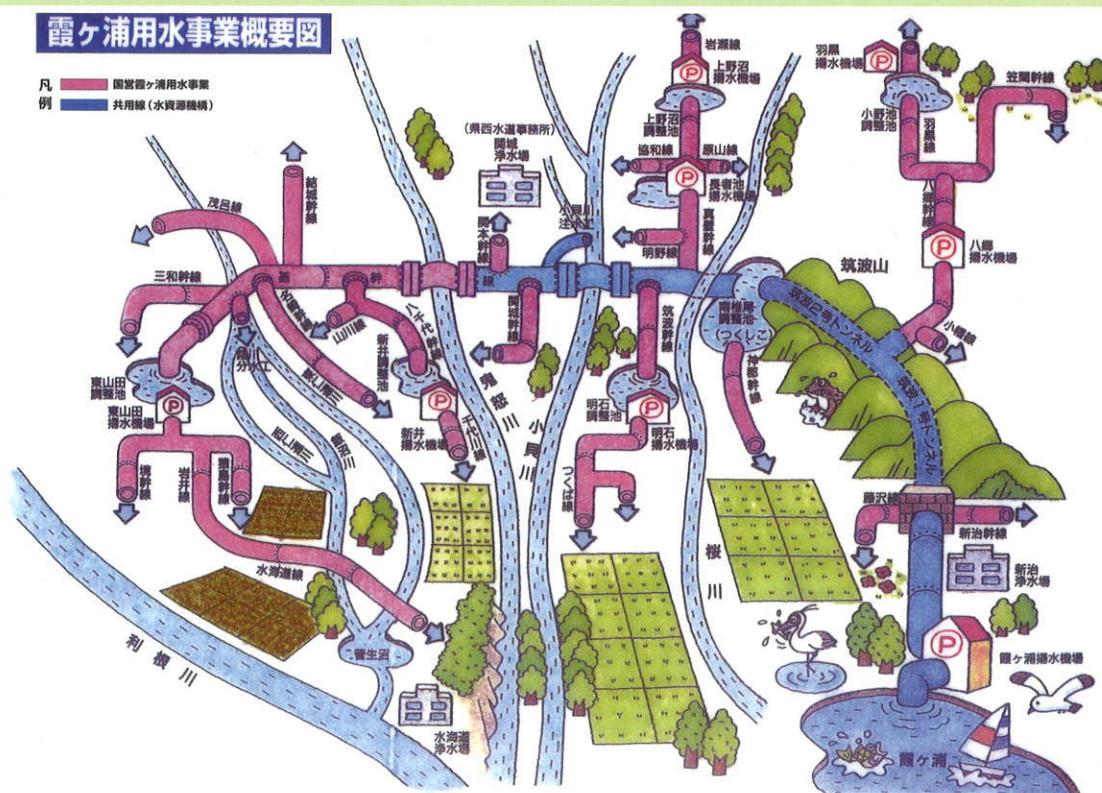
排水施設

霞ヶ浦用水について

霞ヶ浦用水とは、「霞ヶ浦用水事業」により、霞ヶ浦から用水を取水し、県西南部の13市町の農地にかんがい用水として送水されているものです。

霞ヶ浦用水事業概要図

凡　■ 國營霞ヶ浦用水事業
例　■ 共用線（水資源機構）



茨城県県西農林事務所

土地改良部門 霞ヶ浦用水推進課
筑西市二木成615 筑西合同庁舎
TEL 0296-24-9246